

ゆめみのり

南島原市農業委員会だより



令和元年6月発行



「平成」から「令和」へ

～ “緑の絨毯” 広がる ～

新しい年号も決まり、新時代が始まりました。

上記の写真は、加津佐町と南有馬町の境にあります現在圃場整備事業を行っている「空池原土地改良区」（施工中）の馬鈴薯畑です。

新しい時代でも、このような基盤整備が進み、南島原市の農業が発展できるよう取り組んでいきましょう。

私たち農業者年金に加入しました

しらいし しげあき
白石 重明 さん (41歳)
ちさと
知里 さん (37歳)
(有家町)



白石重明さん 知里さん夫婦は、重明さんのご両親と一緒に葉たばこ2.7畝を耕作しています。

昨年、夫婦そろって農業者年金に加入されました。

農業者年金については「いいとは聞いたことがあったものの、制度をよく知らなかった」と話す重明さん。農業委員さんの勧めで、夫婦での加入を決めたそうです。

また、妻の知里さんは政策支援で加入。重明さんが認定農業者で青色申告者、そして家族経営協定書を締結していたことで国庫補助を受けることができたことが、加入を後押ししました。

知里さんは、「保険料が全額税控除対象となること、経営状況に合わせて保険料を自由に設定できることがメリット。今回の加入で、重明さんが将来のことを考えてくれていたことを知って嬉しかった」と話してくれました。

葉たばこは今は農繁期。「もうしばらくは大変だが、家族でキャンプに行くことが一番の楽しみ」と二人笑顔で語ってくれました。

農業者年金に加入して農業者年金女性の会に入りませんか？

5月7日、第13回南島原市農業者年金女性の会総会と学習会を開催しました。学習会は「出会いを大切に！出会いに感謝！」と題しまして、島原雲仙農業協同組合理事中村保子氏にご講演いただきました。常に学び視野を広げていらっしゃる中村様のお話は、とても興味深く楽しい講演でした。農業者年金女性の会では、年間を通して学習会などを開催しています。皆さんも農業者年金女性の会に加入しませんか？



《今後の予定》

- 9月 視察研修
- 12月 学習会 (生花教室・年金学習会)
- 2月 学習会 (体操教室)

【問合せ】南島原市農業委員会事務局 ☎73-6612

農業者年金事業表彰を受賞されました

本市農業者年金加入推進活動において、その功績が認められ、独立行政法人 農業者年金基金からお二人の方が「農業者年金事業表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

(特別部門)

元 農業委員

はやしだ けいすけ
林田 恵資 様
(深江町)



(業務功労部門)

元 職員

のなか みわこ
野中 美和子 様
(南島原市役所)



「南島原市農地等の最適化の推進」に関する意見書に対する回答がありました

去る平成31年3月1日付けで農業委員会から市長あてに提出しておりました意見書につきまして、このほど回答がありました。回答の概要は以下のとおりです(抜粋)。

1. 担い手への農地利用の集積・集約化に向けた取組について

担い手への農地の集約化については、農地中間管理機構を活用した分及び農業経営基盤強化促進法に基づく賃貸借分をあわせると約10haとなり、これに所有権移転分まで加えますと集約化について一定の成果はあげていると判断しています。しかしながら将来を見据えた農地利用という観点では、農地中間管理機構を通じた貸借が農家としてもメリットがあるので、本制度がさらに活用されるよう運用等検討していきます。

2. 農業基盤整備(区画整備、農道等の改良)の推進について

農業基盤の整備のうち、特に圃場整備につきましては、市の農業振興の柱と位置づけ、県営事業として3地区実施中に代表されるように協力を推進しています。10ha以上という県営圃場整備の採択基準に達しない、小規模な圃場整備については、新たな事業である「農地中間管理機構関連農地整備事業」や市の単独事業である「南島原市農業農村整備事業」を活用し推進します。

3. 耕作放棄地解消対策について

今年度は、国の耕作放棄地解消事業の廃止を受けて、より使い勝手のいい市の単独事業を「南島原市農地等有効活用推進事業」として新設しました。これは、本市において不足している担い手が求める優良農地確保のため、樹園地や耕作放棄地を担い手が貸借又は新たに取得し耕作する場合、抜根・整地に要する経費の一部を補助するものです。

4. 有害鳥獣対策について

有害鳥獣対策については、防護対策、捕獲対策、棲み分け対策という三つの対策を、県、猟友会等一体となって強力に推進していきます。



農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施します

農地利用状況調査(農地パトロール)は、農地法に基づき毎年一回、市内の全農地の利用状況を確認する調査です。

この調査は、①地域の農地利用の確認、②遊休農地の実態把握と発生防止・解消、③違反転用防止と早期発見に重点的に取り組むことを目的に実施します。

今年も8月を強化月間として農業委員、農地利用最適化推進委員が調査を予定していますが、農地にやむなく立ち入る場合もありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



「親子でかんたんイタリアン」参加者募集

農業委員会女性部会では、地元のおいしい食材を使った親子料理教室を開催します。忙しい毎日からちょっと抜け出し、親子で楽しいひと時を過ごしませんか？



対 象 小学生を対象とした親子
 日 時 令和元年7月22日(月) 午前10時～
 場 所 旧吉川小学校
 参加費 大人1,000円、子ども500円
 持参品 エプロン・三角巾・上履き(サンダルなど)

お申し込み

南島原市農業委員会事務局 ☎73-6612

〆切：令和元年7月5日(金)まで

現況届はお忘れなく!!

農業者年金受給者すべての対象者は毎年6月末までに、農業委員会に「現況届」を提出することになっています。「現況届」が提出されないと農業者年金が差し止められてしまいますので、必ず忘れないように農業委員会または市役所市民サービス課・各支所に提出してください。

(現況届は毎年5月末頃に農業者年金基金から郵送されます)

ひろみばあばのレシピ 丸ごと玉ネギの肉詰めスープ

《材料(4人分)》

玉ネギ	特大1個(小なら5~6個)
ブタひき肉	300g
塩	小1弱
こしょう	少々
油	少々
だしパック	1個(オススメはあごだし)
こぶ茶	少々



作り方

- ① 玉ネギの皮をむき、洗って上下を1cm巾くらい切り落とす。
- ② 外の皮2枚を残して中をくり抜く。
- ③ くり抜いた玉ネギをみじん切りにして5分くらい炒める。
- ④ 粗熱が取れたら、ひき肉、塩、こしょうと合わせよくこねる。
- ⑤ くり抜いた玉ネギに丁寧に詰める。
- ⑥ 水600ccにだしパック1つ、塩少々を入れ、玉ネギを15分くらい煮込む。
(途中で落とし蓋をする)
- ⑦ 最後に味をみて、こぶ茶を少し入れ整える。

発行

南島原市農業委員会

南島原市有家町山川58番地 TEL0957-73-6612

南島原市農業委員会

